

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	南丹市家庭教育支援チーム (呼称:NPO 法人グローアップ) URL: http://growup-kyoto.com/
②活動拠点	京都府南丹市八木町八木鹿草76番地
③活動範囲	南丹市全域
④組織体制	15 人
⑤活動開始年度	平成 24 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) NPO 法人グローアップ 代表理事 山口 桂子 (TEL)080-3857-8119 (E-mail) growup0808@yahoo.co.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ・広場事業「ぽこぽこくらぶ」「シードベース」の開設・運営 南丹市4町内にて子育てつどいの広場「ぽこぽこくらぶ」を開設、運営、未就園児やその家族同士の交流、子育て情報提供、相談支援を行っています。広場事業の中で「こうさくの日」を設け、家庭内で楽しめる工作のやり方の情報提供を行っています。 - また「シードベース」では放課後の第三の居場所として子どもたちの見守り、学習の見守り、支援を行っています。 ・中学校内の広場事業 月に1回、南丹市立の公立中学校において広場を開設、運営しています。乳幼児とその家族、中学生の交流と相互理解、それぞれ将来の我が子の成長や自分の家族観を見つめ、考える機会となっています。 ・パパママ教室「たまびよくらぶ」の運営、開設 妊婦とその家族を対象に、パパママ教室「たまびよくらぶ」を開設、運営しています。専門職（助産師、歯科衛生士、栄養士）の講座と妊婦とその家族の交流をしています。 ・産後からだケア、スローエイジングの開催 産後6ヶ月までの産婦を対象に、ボディセラピストを講師として招いて産後の身体のケアと呼吸法を学び、交流会では子育ての情報提供、相談、交流を行っています。 - スローエイジングは様々なステージの女性を対象に、健やかな身体でいるための身体の動かし方などを産後からだケアと同じ講師から学びます。からだケア終了の母親の次の学びの場の提供をしています。（両事業託児付き） ・広報紙「ぽこぽこ通信」の発行 季節の一コマや保護者からのアンケートやコメントを交えて、関係機関が行う親子教室や離乳食教室などの様子を取り、まとめた内容、ぽこぽこくらぶの当月の活動予定を掲載しています。公立幼稚園、保育園には市のアプリから配信、当団体の公式 LINE から配信、各ひろば、関係機関、地域の設置場所などで紙媒体の配布を行っています。
④活動の成果 （活動実績がある場合）	・妊娠期から繋がることで、子育ての相談や悩みの吐露がしやすい環境となり、ひとりで抱え込まずに子育てに向き合うことができた、広場がある事で親同士のネットワークが自然にできたとの意見がありました。 ・産後からの子育てにおいては自身の身体について考える余裕が無くなり、不調をそのままにしながら子育てに従事するので、子どもから少し離れて自分自身の身体に向き合うことの大切さや、母親同士の横の繋がりが生まれることが嬉しいとの意見がありました。 ・広報紙の発行と SNS 活用を同時にすることで、情報を広範囲かつスピード感を持って行うことができました。

⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (こども家庭庁 地域子ども・子育て支援事業 子ども・子育て支援交付金)
------------------------------------	--